

46億年の歴史に支えられた私たちの身体を構成する37兆個の細胞。地球上での1Gという重力環境で進化し生き残った、活動依存的である脳-身体連携システムを細胞から考えることにより、超高齢社会の健康問題は自分で解決できることを、生命科学・脳科学から理解していただくことを目的とする講演会です。

あなたを元気にするサイエンス

日時： 10月12日（月曜日）15:30～17:30（開場15:00）

場所： 北海道大学（フロンティア応用科学研究棟）

ノーベル賞鈴木先生レクチャールーム（定員100名）

対象： 中高生・大学生・大学院生・研究者・一般市民

講演1 東京農工大学客員教授・東大名誉教授 **跡見順子**

「いのちを知り生かす身心一体科学」

平成27年度科学技術分野における文部科学大臣表彰受賞

講演2 帝京科学大学医療科学部理学療法学科講師 **跡見友章**

「ヒトにおける重心制御の神経機構」

企画：東京農工大Cell to Body & Mind Dynamics Lab 清水美穂

協力：新渡戸カレッジフェロー・北大名誉教授 大塚栄子

ホスト：情報科学研究科 繁富(栗林)香織

配布資料準備のため、できるだけ事前登録をお願いします。
当日参加も歓迎します。

申込URL：https://docs.google.com/forms/d/1UOHWcWCytgrANI_uPC2r-XA6ALoNr9vcHEKYwAE7ZEM/viewform

申込・問い合わせ先：
mshmz@cc.tuat.ac.jp（農工大）

**重力・細胞
身体・脳
ホメオスタシス・適応**